臺灣新民報 昭和二年三月十三日 第一萬一千八百二十八號 (日曜日)

張學良の軍政權は 何應欽が全部引繼ぐ

學良は夫人と外遊

【北平十日發電通】十日午後國民政府より張學良の許に辭職許可の正式電報到著した

【北平十日發同通信電】張學良は下野外遊に決定した

【北平十日發同通信電】張學良は十一日又は十二日塘沽發大連に赴き同地にて于鳳至夫人と落合ひ上海から歐洲に旅立つことゝなつた

【北平十日發電通至急報】何應欽は十一日學良の現職一切を引繼ぎ蔣介石の北平探題として北支軍權政權を掌握するに決定した旨發表された（寫眞上は何應欽、下は張學良）

辭表受理の宣言に 張學良の顏色蒼白

短銃隊堵列の中を退場

【北平十日發電通】張學良の下野外遊は九日夜の使を以て決したものでドーナルド氏の提案に依ると各軍參加者は蔣介石、張學良、宋子文、何應欽の四名のみで、蔣介石に對し「國民黨に對する下野の辭表が受理するに決した」と宣言を下し、次で「貴下の率ゆる東北軍十六萬は從來通り統率されたい」と申渡し、蔣介石は「此か五分間にして他者めた張學良を訪問に歸し、次で宋子文外二名を會議室に呼び出し張學良を監視し貴賓を十分に送つた、會議の間は蔣介石の手にて護衛に歸屬されたピストル隊の堵列中を張學良は平時通り平然として北平に引揚げた

【北平十日發電通至急報】張學良、何應欽は十一日午前八時飛行機にて南京に到着した

【北平十日發電通】張學良は昨日今日あるを知つて既に私有財産を纏めて日本租界に移轉してゐたと傳へられ、張學良は十日午後八時發の列車で天津に向つたが、既に二たび北平の地を踏むことなきを知り新くも手早く一切の手配をしたので何應欽は十一日午前十時半頃北平に到着した

【北平十日發電通】張學良は十日午後六時頃東單王府に各將校を集め自己の下野の經緯を說明し「所謂の職を退く」

【北平十日發電通】保定より歸來した張學良は十日午後六時より王揖唐、予瑞珂外數名を招き午餐を共にし其の席上にて下野の經緯を說明した

米大統領、議會に 第二教書を送る

廣汎なる權限を要求

【ワシントン十日發電通】ルーズベルト米大統領は議會に第二の教書を送り財政に關し廣汎なる權限を要求した、之に依り五億弗の節約を斷行する

【ワシントン十日發電通】米大統領は十一日議會に第二の教書を送り財政に關し廣汎なる權限を要求した、之に依り五億弗の節約を斷行する

【ワシントン十日發電通至急報】ルーズベルト米大統領は議會に第二の教書を送り財政に關し廣汎なる權限を要求した、之に依り五億弗の節約を斷行する

【ワシントン十日發電通】米國政府は、世界經濟會議其他世界の經濟的政治的難問題に關する積極的交渉を回避致度きに各國との間に戰債問題を切離すべきことを聲明した

公債五億弗の 發行を勸告

特別教書を送つて

【ワシントン十一日發電通】大統領は十三日議會に特別教書を送り失業救濟の土木事業費に充つる爲め五億弗の公債發行を勸告するならんと觀測されてゐる

世界經濟回復に付 各國に交渉を開始

米國務長官から聲明

【ワシントン十日發電通】米國務長官ハル氏は米國財界の銀行整理に關する積極的交渉を開始すべきことを聲明した

全米の銀行

來週から開業か

【ワシントン十日發電通】聯邦準備銀行の紙幣發行は十一日から開始する豫定なりと發表された、大統領宣言の發表に依ると全國銀行は外國爲替の取引に關する以外總べてから開業するものと見られてゐる

【ワシントン十日發電通】本日午後ワーヂィン財務長官は十一日より全國十二聯邦準備銀行の開店を命じた旨發表した

米國の失業者 千一二百萬

財界の恐慌で更に激增か

【ワシントン九日發本社特電】聯邦準備銀行の發表によれば一月初旬より二月初旬迄の一ヶ月間に失業者の數は千二百七十萬と數へられ、昨年より一月遲れに約二百四十萬の激增を示してゐる、而して今回の銀行界の危機により更に失業者の增加を豫想されてゐる

上旬入超

【東京十日發電通】大藏省發表、

三月上旬貿易 三千萬圓增加

前年に比して

【東京十一日發電通】三月上旬貿易額は左の如く入超千五百萬圓を示したが之を前年同期に比すれば輸出千七百七十八萬六千圓、輸入六千八百三十萬二千圓を增加し合計に於て三千六百八萬七千圓の增加となつた、輸出は綿織物絹織物增加し輸入は重要品は皆增加した

計 一、〇〇五 一、五三二〇

差引入超 一月以降累計入超 一四四、一三五

古船輸入計畫から 滿鐵增資問題化す

波瀾は免かれぬ模樣

【東京十日發電通】政府當局者は議會に提出する豫算案中滿鐵その他特殊會社の經營に關する法案に十一日の閣議に於て決定したが之に依れば滿鐵の增資は日下國庫補助を必要とせざる範圍に於て之を行ふ事を原則とし增資の額は年一月現在に於ける拂込資本金の半額を超えざる

喜峰口に支那兵夜襲
激戰二十時間に及ぶ
敵は完全に關内に退却

【喜峰口十日發電通】喜峰口を占領せる關部隊は十日後十時頃突如敵の夜襲を受け午前一時頃から亂射す　敵の砲撃猛烈

【喜峰口十日發電通】敵の總攻撃は午後十時頃から開始され小夜啼地に潜入し全線武裝騎兵を以て我が後方を衝き長城を越ゆる數百人の敵の總攻撃を開始し午後十一時頃から我が軍の陣地に對し猛烈なる砲

續殘月譜

(137)

志乃田廸司作
清水三重三畫

女人類像(一)

おてるさまは、盛に困つてしまつた。そしてふと思ひ起した。

「あつ！馬場時代の――」

「それ〳〵」

參謀上人は、子供のやうにあつた。

「それは致しても泊り掛にますしかし、お申し願へませんか」

「用せ、とは何ぢや？」

「先刻、電で聞きました通き訪ちとやら」

參謀上人は、皆と顔を合せた。

そして次に。

「おほほほほ、大笑ちや」

と仰しやいますと

「政秋」

規に、參謀は呼んだ。

「こちの夫はやらぬそ、なむせいし」

「夫が申しますと」

「ちえつ、今日は、とほ、どう

「いいえ、それには及びません」

「では、やつてくれ」

「はい」

もじもじした。おてるさま。

「何が宜しいので御座いませう」

「何でもいい、やれやれ」

邪もたげに、參謀上人は云つてのけた。

◇松田松プロ第一回作品

アメリカ航路

萬華芳明館に

十日より上映

原作脚色　村上浩三郎
監督　脚　山　三郎
出演者　(松田松)・不二洋子(美松不二子)・アパートの愛人(岡野明男)・嶺田(緑松)

「ぢやうちやん〳〵」

伊藤も、飯田も飼いて。

「先づ、我々が率先して、範を示すのです、團結と、勤王の――」

「にい」

「おてるさまは、さう言へて。

「で、何故、政三は、お連れになりませぬか？」

「そなたが、かはいさうぢやから」

か、政して居るのう、政三」

「政三を？」

「一緒に連れては參らぬと申すのぢや」

「何處へでございます」

「すると、平方が、こちを聞いて云つた。

「御茶川の東人館」

「なう？」

「いよ〳〵時期到來ぢや、あの國張つてる男人達を一網に惚き拂ふのぢや」

參謀上人、頓しさうである。

「すりや、中村瀧の方々は、みんな御賛成で――」

「いーや、いーや」

嶺田が、正面を向いたまま否定した。

「何の、あの鞭らずの跳奴に、時代の心が解つて堪まらうや、のう」

「ぢやともへ〳〵」

伊藤も、飯田も飼いて。

「先づ、我々が率先して、範を示すのです、團結と、勤王の――」

「にい」

「おてるさまは、さう言へて。

「で、何故、政三は、お連れになりませぬか？」

「そなたが、かはいさうぢやから」

◇松田松プロ第一回作品

アメリカ航路

萬華芳明館に

十日より上映

原作脚色　村上浩三郎
監督　脚　山　三郎
出演者　(松田松)・不二洋子(美松不二子)・アパートの愛人(岡野明男)・嶺田(緑松)

尼泥海男、陸上の婦人質川一子)・間島組長(屋敷悪)、妙子(佐久間妙子)

修が山のスキー場で滑降を教へてやつた女性とあるダンスホール？で再び會つて以來二人の關係は日增しに濃くなつていつた。父の關係はアメリカ航路の一次大戦のあつた數年の間に父を喪つた。修と婦人の不二子が船に父を喪れて來た時に、政三は船長の關で船長となりすまして二人に會つたが一層近くて來た。

すると、參謀は、關ひついたやうに。

「不服か？」

「ア――」

「政三も加はつて、程後家になつたなら、父、馬鹿遊びで、お師匠さんと、まき直しをするかの？」

「おほほほ」

「はほほほ」

嶺田や平方が、面白くなささうに聯悟した。

「おや？」

參謀上人、それを見て。

「政が濁しさうぢや、さ、唄つてくれ、それとも、政三が來ての後でなければいけないかの？」

「はい、でもありませんが」

「それぢやつて、政が三味線を彈いて來てやらうか？」

臺灣日日新報社

臺日案内

書籍
●新舊書籍各科教科用書及各種雜誌一切販賣
臺北市榮町二ノ一四五　電話四一一番

樂器
山葉オルガン　月賦販賣
臺北市新富町一ノ八　電話四一一番

河合オルガン　優秀
臺北市榮町二ノ三六　電話四一一番

醫院
須小醫院
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

下宿屋
高等下宿　便利にして家庭的なり
臺北市榮町三ノ三〇　電話四一一番

寫眞
光線フイルム　西眼　西眼
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

カメラ高價買受
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

カメラ交換仲介
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

高等理髮
上理髮館　馬場理髮館
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

世帶道具
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

料理屋
銀鳥の　カフエー銀鳥
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

洋服
服地と裏地は逢坂
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

藥種商
月やく
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

雜件
メガネ專門は和田
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

黑燒石崎黑燒店
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

二峽米粉
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

質屋南門質舖
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

自轉車
安くて丈夫な　田中の自轉車
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

ヒコウ運動靴
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

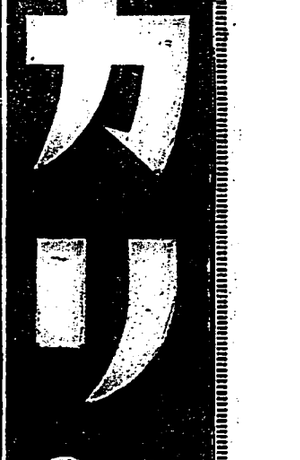
製氷販賣
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

製氷
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

萬病寄生蟲論
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

養命酒
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番

日本債券月報社
臺北市榮町二ノ三二　電話四一一番



資生堂石鹸二個お買ひ上げ毎に

新製資生堂シャンプー

固形髮洗ひ

一個(全國一齊)進呈致します

(三月末日迄)

(北海道・沖縄を除く)

東京銀座
資生堂

原料は實と果
野菜と果實
本格的の

イカロス

一度飲

健やかに……
朗らかに……
わたしはこんなに健やかだ
わたしはこんなに朗らかだ
わたしは「蜂」を飲むからよ

血を增し肉を肥す食前一杯の

蜂ブドー酒

美味滋養
品質本位

病ンリ　速快・全安
洗滌藥
シリルタ
(液外用)

ライオン細香

冬季彩の
●英數國漢地歷

五千圓のひろひ物
ラジオ
日本債券月報社

のみのコバタ
カモス廢油

そもそもカモスとは
ヤニッコイ仲でありながら
ナッパリした仲でもある

漢文臺灣日日新報

喜峰口兩軍大激戰
二十時久敵死屍累々

十日喜峰口電。九日午後二時。到喜峰口之服部々隊主力。爲敵百二九師五千餘人反擊。激戰二十時久。至十日正午。將敵完全逐出關內。占據長城。我軍損害。戰死三名。負傷高橋騎兵大尉。橫田歩兵以下二十名。敵死傷二百名。喜峰口關口附近。敵屍累々。鮮血淋漓。慘憺至極云。

米山部隊到喜峰口
服部部隊長犯凍傷

十日喜峰口電。米山部隊。自金口張行三日。十日午後二時。到喜峰口。直與服部隊合。宿喜峰口北寄部落。服部部隊長。犯凍傷。顏面腫紫色。經軍醫治療。元氣旺盛。自立彈丸兩發之陣頭。指揮部下。意氣益高云。

北海新報記者受銃傷
爲從軍記者最初犧牲

十日喜峰口電。十日午前十時。於喜峰口關門決戰。從軍服部々隊北海新報記者近澤美智夫氏。右上膊部爲敵彈貫通。是爲熱河討伐戰從軍記者最初之犧牲云。

中央彈藥發古北口

十日北平電。中央所給砲彈。小銃彈。地雷。爆藥等。數日來。經牛溝線。送到北平。張學良。將其大部分配之古北口方面。命却敵坤爲東北軍戰區警備司令。警備其輸送云。

各地陸軍記念日
開攻防演習祝宴

▲基隆　陸軍紀念日。官民合同祝賀令。既如前報。於午後五時。招待軍部一邊陣校。及下士官部。開于公會堂。雖細雨絲々。然出席者。多至八百名。二同合唱君代歌後。由桑原市尹。朗讀式辭。次有矢嶋參謀長。三唱帝國萬歲。散會。

▲臺中　去十日陸軍記念日。於州廳召集官民。午前二時。假板橋公館舉行祝賀式。後二時半。山松野部隊長之記念講演。頗呈盛況。

▲海山　陸軍紀念日。去十日午後二時。假板橋公館。聘陸軍部田川步兵中尉。開軍事講演會。聽者無慮數百餘名。至三時散。後舉行祝賀會。開催官民合同祝賀會。席定首由街助役吳春榮氏。述開會辭。次淀川街長。朗讀祝文。後開宴三四時半。山松野部隊長之記念講演。頗呈盛況。

▲臺中　去十日陸軍記念日。於州廳召集官民。午前二時。汽笛爲號。各部隊集州廳前。由統監代下知事。開軍事行動。交付指令。各隊就各部署。開始明兵戰。至拂曉全市屬警戒。明七時頃。竹下統監。及司令官。幕僚。參謀。副官。官民合同祝賀會。設如前報。於午後五時。招待軍部一邊陣校。及下士官部。開于公會堂。開休戰。同七時半。立食會。雖細雨絲々。然出席者。多至八百名。二同合唱君代歌後。由桑原市尹。朗讀式辭。次有矢嶋參謀長。三唱帝國萬歲。散會。

▲海山　陸軍紀念日。去十日午後二時。假板橋公館。聘陸軍部田川步兵中尉。開軍事講演會。聽者無慮數百餘名。至三時散。後舉行祝賀會。開催官民合同祝賀會。席定首由街助役吳春榮氏。述開會辭。次淀川街長。朗讀祝文。後開宴三四時半。山松野部隊長之記念講演。頗呈盛況。

張學良辭職
國民政府批准

十日北平電。十日午後。國民政府。正式電到本處云。

張學良聲明
下野外遊

十日北平電。張學良。決定下野外遊。正式公表云。

二十日中偕于夫人
自上海起程渡歐洲

十日北平電。張學良。十二日或十二日。將偕于夫人（臥王）令。自滬起程。渡歐洲云。

張學良外遊
告別諸將

十日北平電。張學良。既下野。十日午後六時。於顧承王府。集諸將僚。說明下野外遊事情。並決告別辭云。

北平市長
起用黃郛

十日北平電。張學良下野。北平市長。任前外交部長黃郛。即日發表云。

地方長官會議後
開督府評議會

大體諮問兩事項

總督府新規事業計畫。乃一月八九兩日。川村總督爲諮問本島工業化。所開開會。自昨年一月中旬以來。每週兩次。會集各部局長。而就各部局所有事業計畫。由總督府全體立場而樹立。自本年六月會合。告一結果。已該事業計畫案內容。總督府將來應著手事業之具體的方針。指示遠大指針。堪爲注目。該事業計畫。局長協準。塚長官。岡田財務局長歸京後。再于總督之處研究。而總督當于五月初旬。正式招集地方長官會議。爲之諮問及協議。其要點。現求各局提出諮問事項及協議事項。總督于此後。復有開總督府評議會之意。向該評議會。提出諮問事項。其中總督將就何題目諮問。或就兩題目諮問。現不能遽斷。然中川總督此意見。若實現。則久未開會之評議會。定于本月末開會。正式決定之也。總督府評議會。當昭和四年

臺南警察
後援會
開發起人會

臺南市人士。以警察長宋氏。化爲本旨。組織之臺南警察後援會。去九日晚間六時。假臺南公會堂。開創立發起人會。出席者當地南報社長。宮本副社長。宮本川上。和田。黃欣。辛西進。王開運。陳阿不振。張克忠。及其家族。四生出問題。已早歸國矣。

凌辱女生小學校長
求刑懲役三年

較原審輕減二年

被臺南州新豐郡麻豆小學校。及市內方面委員。保校長。金光幸一。年三十八。町委員等。約二百餘名。先由川上正。報告開會。次宮地南報社長。代表發起人登壇。就警察之職務。警察民衆化之其相重要。對於治安維持。有所說明。最後乃盲。欲圖補治安維持與利國福民之不足。年須要二十圓經費。如以每年捐款行爲。假爲至難。茲乃制定基本財產方法。該款約須兩萬金。其要指端民衆爲之盡力。使克達後援會使命。實深期待云。述竟。荒巻氏逐微求諸委員起人意見。俱各贊同。更由黃欣。陳阿鳴。佐藤。王開運。津田。宮本諸氏。演說後援會之意義。

蔣介石開保定會議

十日北平電。蔣介石。九日在保定。午後四時半至十時。集張學良。宋子文。何應欽。楊杰。黃紹雄。王樹常等。開重要協議。決定華北時局對策。直隸石家莊。學良十日午前三時五十分。返北平。宋子文十日朝。發北平四上海云。

張學良招軍事會議

十日北平電。張學良。自保定歸來。十日午後六時。集王樹常。于學忠。馮治安。萬福麟。葉琪。黃顯聲諸將。開軍事會議云。

何應欽總制華北
掌握軍權政權

十日北平電。何應欽。決定十一日。引率張學良現職一切。爲華北大總督。掌握軍權政權。即日發表云

中外要電

大藏抑投機

美國金融恐慌。本邦對美滙水。勢且益騰。本行當局。依此情勢。不自繩之投機。當局之意。所當抑制。所爲之惱。去十一日。大藏省。照實本邦銀行。內容如左。一、滙兌交關。內容。從來限正金。其他數行。當出期五年後。償務皆清。即美滙密約。當於美國支配之下。事已判明。日本爲之衝動。英國如此密約。要出戰開行爲。亦未可知。於是我軍不得不取底排擊。華北或爲發生不測事態。陸軍外務兩當局。協議結果。決定促蔣介石其他當路反省。十日北平麻花中。南京消息。上村館事。十日午後。訪張次辭。辭去。國民政府。遴多數中央軍。北上。示滿洲國。以反擊態度。爲不經當。國民政府。再取不改。日滿軍自

英美華密約

東京消息。蔣介石二派。齊與工。此三國密約。爲我國家問題。所重視云。

促蔣等反省

日滿南軍討伐熱河。南京政府。命蔣介石。率直屬數師北上。在古北口。關十

警告羅外長

南京消息。上村館事。十日午後。訪張次辭。辭去。國民政府。遴多數中央軍。北上。示滿洲國。以反擊態度。爲不經當。國民政府。再取不改。日滿軍自

喜峰口酣戰

喜峰口消息。既占喜峰口之服部部隊。十日午後十時。突爲敵所襲。追擊他。彈。落下營地。各員武裝應戰。此間擴有長城。戰闘正酣。敵或百二十師主力云。

部隊長激勵

敵之砲擊。愈加猛烈。砲聲山間殷々。服部々隊長。

敵兵大增加

承德消息。古北口方面敵軍增兵。九日夕到。約一萬人。我○隊長。於川原先遣部隊。與敵百餘騎。衝突。十一時。散然突擊。敵兵十日。隊長自以下力。赴第一線。萬里長城一帶。砲聲殷々。營於山野云。

空陸總攻擊

瀋陽消息。我軍十日總攻擊。空軍專門學校二十二名。入補習科十四名云。

大球九乘客
密輸天九牌

九日午前十時。大球九山。對岸翻州。入滾水池。乘客大有物。產合社長林熊

兩幼兒溺死井中
疑係被繼母害死

臺南檢察偕州刑事活動中

高雄州潮州郡竹寮庄水底寮五百五十番地時鐘修理。業蔣川之長女。蔣氏秀治。年七。及次男蔣岩土。年五。兩幼兒於九日午前六時頃。右發見。其溺死于附近畑內。非中水面。發見者爲同庄人許梁氏。乃走報庄役所。庄役所乃急行檢視。則幼兒已死。乃急報州廳。警察官出張。檢屍結果。疑係他殺云。

自鐵橋上
投下遇救

原因夫婦口角

新營郡新營庄新營人郭金鎮之妻。去十日午前六時頃。到急水溪。由本線鐵橋上。投下自殺。幸即被鹽賊新營工場仲人陶冬氏發見。急往救起。得以不死。聞其原因。爲夫婦口角云。

龜里寮失火
工人被害
約千餘圓

新營郡新營庄龜里寮。去八日午後四時頃失火。爲風勢頗強。雖於撲滅。致工人所有食糧品衣服。綿被工具。全被燒失。損害約千餘圓。男女老幼工人。嗟哭之慘。有以難言。原因爲煙管掃除不注意所致云。

臺北第一高女
卒業式

既報臺北第一高女卒業式。去十一日上午十時半。開於同校講堂。中瀨知事。及諸來賓等。各數臨席。照像定順序舉行。至十一時半閉式。是日淨。田校長之訓詞。爲正直及身體健康。知事訓示。爲我國係以皇室爲中心。故必先治家而後治國。而來賓父兄。會長小松老之祝詞。則戒以勿爲輕佻浮滑氣風所染。本期卒業生計百九十九名。內本島生六名。華人一名。外補習科修了生四十名。內本島人一名。本科卒業生。大多數從事家事。及志願就職。其次爲爸爵入專門學校二十二名。入補習科十四名云。

凌辱女生小學校長
求刑懲役三年

較原審輕減二年

被臺南州新豐郡麻豆小學校長。金光幸一。年三十八。及市內方面委員。保校長。金光幸一。年三十八。町委員等。約二百餘名。先由川上正。報告開會。次宮地南報社長。代表發起人登壇。就警察之職務。警察民衆化之其相重要。對於治安維持。有所說明。最後乃盲。欲圖補治安維持與利國福民之不足。年須要二十圓經費。如以每年捐款行爲。假爲至難。茲乃制定基本財產方法。該款約須兩萬金。其要指端民衆爲之盡力。使克達後援會使命。實深期待云。述竟。荒巻氏逐微求諸委員起人意見。俱各贊同。更由黃欣。陳阿鳴。佐藤。王開運。津田。宮本諸氏。演說後援會之意義。

臺南警察
後援會
開發起人會

臺南市人士。以警察長宋氏。化爲本旨。組織之臺南警察後援會。去九日晚間六時。假臺南公會堂。開創立發起人會。出席者當地南報社長。宮本副社長。宮本川上。和田。黃欣。辛西進。王開運。陳阿不振。張克忠。及其家族。四生出問題。已早歸國矣。

人事

▲依據拓協評議員張鴻機氏令狀之發式。訂近日中。出席于冷水坑坪頂總會。

▲木社岡山。洩文通信員。就職光氏。此回轉退庄長手本職。歡出而自營農具及雜貨店。

是非々々

新竹

拘審詐漢

新竹市崇子。人馮大胃。菜販匠。去一月末日。在店中盜賂。招集同業者。併店內雜工等。共賭天九。詐取巨款數百圓。去七日。被求務署刑事查出實情。現拘留中。

移送檢察

竹地六家庄中。斗崙人郭然。何利等。反省何如（余外家）正殿不能勝人。事情又雖然當序實習後到候。無疑也（開者謂耳）。來上京踊後。一卒業生。向關家借金五十元。對債權者。交付以預金郭樹。北後逐遁。欲索株均。向伊索取。反被毆打。郭向預金說證據。事件因所說立件。四。期限經過後付金並理件。五。和合經調時。曾行所訊件。

▲新竹市。昌國西。臺案五號。年案。許案起訴日。管所國民學校。等項。定十三日下午二時。由役所市尹區場開會。

▲臺灣製糖。農業組合聯合會。十三日午前十時。在新竹公會堂。開創立總會。

▲臺灣農事。新竹支部。聯合會。十四日午前九時起。在役場二階。開總會。協議左記事件。一、關于農事改良增殖。及獎勵事項。二、關于農產品販賣斡旋事項。三、關于農業資金融通事項。四、關于農業倉庫事項。五、其他農事上必要事項。

高雄

燒失三棟

高雄州岡山街。勞農區內。去九日午前。十時半頃。發火。原因爲小兒弄

臺北第一高女
卒業式

既報臺北第一高女卒業式。去十一日上午十時半。開於同校講堂。中瀨知事。及諸來賓等。各數臨席。照像定順序舉行。至十一時半閉式。是日淨。田校長之訓詞。爲正直及身體健康。知事訓示。爲我國係以皇室爲中心。故必先治家而後治國。而來賓父兄。會長小松老之祝詞。則戒以勿爲輕佻浮滑氣風所染。本期卒業生計百九十九名。內本島生六名。華人一名。外補習科修了生四十名。內本島人一名。本科卒業

員林

敎化產商

員林郡下各街庄組合敎化聯盟委員初事務擬商會日組織左。三月八日。田中庄二水庄。九日。鹽庄溪湖庄。十日。大村庄。十一日。埤頭庄。十二日。永靖庄。十三日。社頭庄。十四日。大村庄。十五日。員林庄。員林郡庶務課。總會開會。開昭和八年度。決算如左。三水公。十七日。溪湖公。十八日。社頭公。十九日。員林小公。二十日。員林公。二十一日。埤頭公。二十二日。永靖公。二十三日。大村公。十四日。田中公。二十五日。二水公。二十六日。溪湖公。二十七日。社頭公。二十八日。員林公。

卒業式

員林郡下各街庄組合敎化聯盟委員初事務擬商會日組織左。三月八日。田中庄二水庄。九日。鹽庄溪湖庄。十日。大村庄。十一日。埤頭庄。十二日。永靖庄。十三日。社頭庄。十四日。大村庄。十五日。員林庄。員林郡庶務課。總會開會。開昭和八年度。決算如左。三水公。十七日。溪湖公。十八日。社頭公。十九日。員林小公。二十日。員林公。二十一日。埤頭公。二十二日。永靖公。二十三日。大村公。十四日。田中庄二水庄。九日。鹽庄溪湖庄。十日。大村庄。十一日。埤頭庄。十二日。永靖庄。十三日。社頭庄。十四日。大村庄。十五日。員林庄。員林郡庶務課。總會開會。開昭和八年度。決算如左。三水公。十七日。溪湖公。十八日。社頭公。十九日。員林小公。二十日。員林公。二十一日。埤頭公。二十二日。永靖公。二十三日。大村公。十四日。田中庄二水庄。九日。鹽庄溪湖庄。十日。大村庄。十一日。埤頭庄。十二日。永靖庄。十三日。社頭庄。十四日。大村庄。十五日。員林庄。

宜蘭

視察水利

宜蘭第一第二水利組合。評議員及職員一行十名。爲視察全島農業水利之施設。訂本月十三日。由宜蘭午前八時四十六分之民車到溪北。午後。視察新莊後村水利組合。後宿午後十時急行埤下。其目程及宿泊地如左。

三月十四日　宿泊地　羅東
三月十五日　高雄
三月十六日　臺南
三月十七日　嘉義
三月十八日　臺中
三月十九日　新竹
三月二十日　桃園

新竹

拘審詐漢

新竹市崇子。人馮大胃。菜販匠。去一月末日。在店中盜賂。招集同業者。併店內雜工等。共賭天九。詐取巨款數百圓。去七日。被求務署刑事查出實情。現拘留中。

移送檢察

竹地六家庄中。斗崙人郭然。何利等。反省何如（余外家）正殿不能勝人。事情又雖然當序實習後到候。無疑也（開者謂耳）。來上京踊後。一卒業生。向關家借金五十元。對債權者。交付以預金郭樹。北後逐遁。欲索株均。向伊索取。反被毆打。郭向預金說證據。事件因所說立件。四。期限經過後付金並理件。五。和合經調時。曾行所訊件。

▲新竹市。昌國西。臺案五號。年案。許案起訴日。管所國民學校。等項。定十三日下午二時。由役所市尹區場開會。

▲臺灣製糖。農業組合聯合會。十三日午前十時。在新竹公會堂。開創立總會。

▲臺灣農事。新竹支部。聯合會。十四日午前九時起。在役場二階。開總會。協議左記事件。一、關于農事改良增殖。及獎勵事項。二、關于農產品販賣斡旋事項。三、關于農業資金融通事項。四、關于農業倉庫事項。五、其他農事上必要事項。

高雄

燒失三棟

高雄州岡山街。勞農區內。去九日午前。十時半頃。發火。原因爲小兒弄

臺灣日日新報

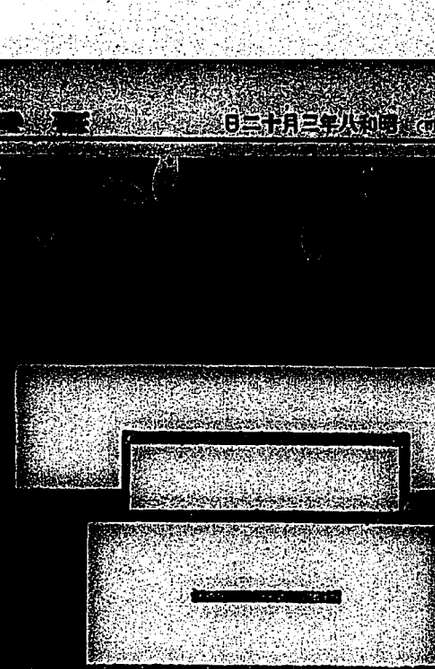
帝國に國難來る！九千万同胞一人殘らず讀め！

〈曲戯〉 林岡本土

決戦内閣

戰ひか亡命か？ 陸相動く

記憶せよ！一月二十四日、總會の席を蹴って堂々退場せる松岡全權の進退



布哇の機密間諜地獄

昭和七年十月二十五日、始めて暴露された布哇陸軍情報部にからまる謎の機密間諜事件の眞相！キャバレーに悉屬する怪美人を中心に次々に展開する恐るべき軍官！　日米の暴行罵倒たる時、國民は刮目して讀まれよ!!

▲首席と末席同窓後日物語（最後の出席と思ったが？）
▲戀のロマンス　遠洋心中（女給の取り持つ此の戀）
▲三ブちゃんのお花見（小市民）
▲無軌道結婚（田舎から）
▲黄金狂時代（さあ！黄金時代来る）

現代小説　無言歌　岡田三郎
時代小説　すてうの勘兵衛　村上浪六
諧謔小説　地に爪跡を殘すもの　佐々木邦
現代小説　東京哀歌　加藤武雄

▲探偵小説　死の密約（保篠龍緒）
▲西洋譚　愛の復讐（壯快談）（天狗太郎）
▲秘埋金話　地底の金の延棒（前田曙山）
▲秘山話　埋藏金七ツの瓶（岸井柔道）
▲秘録話　能本城脱出物語（與倉榮子）

時代小説　伊達三十二萬石　白井喬二

堂々七十枚の讀切大長篇

伊達家大騒動

▲土俵の大天狗

主審実グラフ

菊地獄

叁星

野村朝雲

（春の特輯）笑ひの四十八手

笑ひの闘將八百長十三人が、三場に跨れて、被害、激戦、繰り廣げた笑ひの飛物は何であったか？　一讀瞭然

第一班　エノケン　大岡怪童　水ノ江滝子　徳川夢声　中野かほる
第二班　林家正藏　和田邦坊　西村楽天　井上剣花坊
第三班　メイ・牛山　律子　川上三太郎　後藤市丸

現代小説　蒼晦黒晦

恋愛小説　晴曇

時代小説　風流活人劍

日刊五萬部（二）大日本雄辯會講談社發行

摩良の下野通電

摩良の下野外遊び

東北軍動揺を来す

敗戦の責は申共にありとて

王樹常も手も足も不穏

摩良悄然として逗留

北支は漸進的に

蔣介石の勢力下に

日支直接交渉の叫

臨時閣議

震災地免税案

議會に提出

高山観測所は

十五日に開所式

十五億弗に達せん

赤字は近く

市民が反對

東京都案に

内相から聲明

貿易障壁に

重要法案提出で

衆議院活氣を呈す

貴族院本會議で

首相外相參列し

議場騒然たり

樞府は重視に

結局は原案を可決するが

案の重要性に鑑み

樞府は慎重に審議

外交の不手際は責めやう

銀行監督權

財務官に委ねらる

業務を再開

主なる十銀行

貴族院

衆議院

官報

廣告

第二教書の内容

臺南の記念摸擬戰

粒選りの出演者とて なまりのない流暢な國語

來賓もあツとおどろく

【小湊特電】新竹州小學校兒童國語大會は十二日午前八時より小湊公會堂において高雄州下各小學校より選抜されたる國語上手の兒童男女各一名宛參加して開催されたが、當日は各地の國語熱を反映して參觀者は定員の倍以上に達し場内立錐の餘地なく、來賓その他參觀者數百名は場外に溢れ、その盛況は從來に比し著しく

【小湊特電】新竹州小學校兒童國語大會は十二日午前八時より小湊公會堂において高雄州下各小學校より選抜されたる國語上手の兒童男女各一名宛參加して開催されたが、當日は各地の國語熱を反映して參觀者は定員の倍以上に達し場内立錐の餘地なく、來賓その他參觀者數百名は場外に溢れ、その盛況は從來に比し著しきものがあツた。

開會は午前八時、先づ君が代齊唱、次で國旗に對し最敬禮、次で國語及び日本精神に關する訓示あり、次で審査員紹介、次で參加兒童紹介、次で國語讀方、次で國語話方の順序にて進行し、午後一時半閉會した。

國語讀方は、第一部（尋常一年）、第二部（尋常二年）、第三部（尋常三年）、第四部（尋常四年）、第五部（尋常五年）、第六部（尋常六年）の六部に分ち、各部とも課題は當日發表し、讀方は一人宛順次に壇上に立ち、課題の文章を讀み、審査員は讀方の發音、抑揚、態度等を審査して點數を附し、各部とも點數の最も多きものを一等とし、次を二等とし、三等は定めず、一等には賞狀及び賞品を與へ、二等には賞狀を與へた。

國語話方は、第一部（尋常一年）、第二部（尋常二年）、第三部（尋常三年）、第四部（尋常四年）、第五部（尋常五年）、第六部（尋常六年）の六部に分ち、各部とも課題は當日發表し、話方は一人宛順次に壇上に立ち、課題の話を話し、審査員は話方の發音、抑揚、態度等を審査して點數を附し、各部とも點數の最も多きものを一等とし、次を二等とし、三等は定めず、一等には賞狀及び賞品を與へ、二等には賞狀を與へた。

審査員は次の諸氏。

李振東　謝阿假　劉宮安　李清源　同　同　同

血と肉と骨を造る オヰルフ

小兒の貧血に對して特にこの新造血強壯劑を推奨する！

（劑製鐵ンモルホ灘骨）

日本小兒保健協會々長　醫學博士　西谷宗雄

小兒の貧血はやゝもすると親達からは不注意に看過され易い症狀の一つである「どうもこの兒は顏色がさえない少し蒼白いやうだ」位で他に特に目立つた異常もないとそのままに放置されて手遲れとなり後來「發育障害」や「結核」の基地を作ることになることが多い。

小兒の貧血は造血臟器の體質性虛弱といふことが根抵となつてゐる場合が多いそして不合理な榮養法による榮養不足とか種々の病源菌の感染の如き外的障害が加はると共にその貧血狀態は俄然として增惡顯著になつてくるのである早產兒　體質虛弱兒　クル病兒等は特にこの傾向が著しい。

小兒の造血臟器（骨髓）は——小兒の諸臟器がすべてそうである如く——特に外的障害に對してその反應が過敏である　從つて　インフルエンザ　肺炎　百日咳　胃腸疾患等に罹ると極めて急劇に貧血に陷り全身の榮養狀態を不良ならしめて更に重篤なる結果を招來し得るものである。

健康な人間の血液は——僅かにその一立方ミリメートルの中に五百萬個の赤血球を浮べてゐるこの血球はすべて骨髓の中で新生されそして血管中の血液の流れへと送り出されるのである從つて骨髓中には造血作用の貴重なる要素が含まれてゐることも我々血液病學者の等しく確認するところである　滋養補血劑として世界的に古い歷史を有するブルトーゼが最新の研究に基いて新に骨髓中の貴重なる造血促進要素になる有效成分を加味されてネオブルトーゼとして提供せらるゝに至つたことは本劑の滋養強壯劑としての臨床的價値を敷倍加されたものとし小兒加之一般國民保健向上のために大いに期待さるべきものと思ふ敢て本劑を推奨する所以である。

（惡性貧血赤血球）

（健康人血球）

適應症

貧血諸症・老衰防止・腺病質・神經系疾患・生殖器機能障害・榮養障碍・ビタミン缺乏症・結核諸疾患・骨路發育障害・小兒發育期・外科手術前後・妊娠產褥期・重病恢復期

廉價藥

	錠數	包裝	價格
百八十錠入	一	包	二五九入　七十五錢
三百六十錠入	一四八十錢	包	一〇〇九入　二圓七十錢
千錠入	四四五十錢	包	五〇〇九入　十二圓

品切の節は直接發賣元（御申込七（振替口座大阪一七四一番）

ブルトーゼ　五錢

株式會社　藤澤友吉商店
東京支店
東京出張所
大阪道修町

NB—99

米國金禁止と商品界への影響

インフレ景氣の好響あらんも爲替浮動で取引に支障か

【大阪十一日發電通】米國金輸出禁止は米國の一般商品市場に如何なる影響を與ふるかは目下大阪商品界の最大關心事となつてゐるが、大阪市場の有力筋では米國の金輸出禁止は米國の一般物價に對しては直ちに影響を與へないものと觀測してゐる、而して一般物價に對しては直接影響を與へないとしても爲替關係に於ては相當の變動を來すものと見られてゐるが、從來米國の金輸出禁止は米國のインフレーション期待のみで、ロンドン市場が前週一杯は殆ど取引を中止してゐたに拘らず、ポンド爲替は僅かに一弗十五仙の下落を示したに過ぎなかつた點から見ても、米國金輸出禁止は米國の物價騰貴を目的としてゐるものではなく、寧ろ米國の金融機關の整理を目的としてゐるものと見るのが至當であるから、米國金輸出禁止が直ちに米國の物價騰貴を來すものとは考へられないから、從つて我國商品界に對しても直接影響を與へないものと見られてゐる、尤も米國金輸出禁止が爲替關係を通じて我國商品界に間接影響を與へるものと見る向きもあるが、これとても

ラヂオ大觀

今日の番組

臺北(AK)　周波 六九〇
臺南(BK)　周波 七一〇

午前の部

【六・〇〇】全國一齊時報(臺北)
今日のお知らせ　臺北近郊今朝の天氣豫報　臺北地方の今朝の天氣豫報　臺北の今朝の天氣豫報　臺北の今朝の天氣豫報　臺北

伏見、閑院兩宮樣から 關東軍に令旨を賜ふ

【關州十一日發電通】十一日關東軍に對し軍令部次長、參謀總長の命令より左の令旨を賜はつた

伏見軍令部長宮令旨

關東軍カ關東作戰ニ於テ發揮シタル武勇ハ深ク朕カ滿足スル所ナリ將兵ノ勞苦亦多カリシヲ思フ

閑院參謀總長宮令旨

關東軍將兵ハ嚮ニ朝ノ西原方面ニ於ケル地形ノ險惡ヲ冒シ寒威ヲ凌キ克ク今次ノ作戰ヲ遂行シ以テ能ク其ノ任務ヲ達成シタル所以ノモノハ實ニ將兵ノ忠誠ト勇武トニ因ルモノニシテ朕カ深ク嘉尚スル所ナリ

僅か白米の高さから 我飛行機が敵を攻撃

敵の浮足のたつた所をすかさず 第一線の陸上部隊が猛襲

【關州十一日發電通】去る日關砲されて古北口方面の關東軍の戰況が傳へられてゐる、關東軍一日の九日夕總長山海關附近の敵陣、一線は殆ど兵戰を交ふるまで肉迫してゐたが、我飛行隊は優勢不能となり、之を知した飛行隊は機關銃で敵陣地を攻撃した、此奇襲に驚いた敵は遂に陣を棄てて潰走したので、直ちにその跡を追撃せんとしあの大膽の戰術を取つたのであつた、このやうに飛行隊と地上部隊との緊密な連絡をとつたことは世界戰史上未曾有の事で

初めて知れた 坂本部隊の難行軍

沙漠地帶を吹雪をついて

松室大佐が涙して語る

【關州十一日發電通】去る二十三日坂本部隊の行動に關し第一線に在つた同部參謀松室大佐は十一日關東軍司令部に歸つたが、同大佐は語る

住民が 皆無で 苦勞した

滿洲の沙漠地帶は全部の住民が皆無で、數百哩を行軍しても一人も見ないところが多い、部落は十里、二十里位に點々と散らばつてゐるから、宿營に苦勞が多く、敵に覺られて部隊の行動を探知されるやうな事があつてはならないので、晝間は全く行軍を休み、夜間のみ行軍した、この部隊が通らねばならなかつた鄭河の沙漠地帶は古來人で支那人は勿論、蒙古人でも滅多に通らない處で、地圖にも載つてゐない、從つて部隊の行動は全く手探りで進んだ、この沙漠地帶は一晝夜の中に寒暖の差が甚だしく、晝間は攝氏四十度と云ふ暑さであつたが、夜間は零下四十度と云ふ寒さであつた、晝間は一面の砂原で、何も燃すべき物もない、飲料水も全部携帶しなければならなかつた、部隊は晝間は全く行動を中止し、夜間のみ行軍した、この沙漠地帶は全く人跡未踏の處で、夜間の行軍は實に困難を極めた、殊に吹雪の時は全く方向を失ひ、部隊は全く混亂に陷つた、この沙漠地帶は一晝夜の中に寒暖の差が甚だしく、晝間は攝氏四十度と云ふ暑さであつたが、夜間は零下四十度と云ふ寒さであつた、晝間は一面の砂原で、何も燃すべき物もない、飲料水も全部携帶しなければならなかつた、部隊は晝間は全く行動を中止し、夜間のみ行軍した

漢文臺灣日日新報

萬里長城各關門輝映日章旗
滿洲國境線儼然確保
有意義事業于我記念日完成

十日錦州電。滿洲國南部國境之長城線各關門。十日午後二時二十分。山川原部隊占領古北口。已完全。皇軍手中。即東端山海關及九門口。于前項山海關事件之際。早經落合部隊占據。谷口于五日。由米山部隊。喜峰口九日。由中村部隊。喜峰口九日午後五時。山服一部隊占領。又長城最重要關門而北平朝陽之古北口。十日午後二時半。經〇部隊川原部隊。完全占據。為里長城大興山脈上。與以日章旗。皇軍佔領直隸平原。至北緯定。而長城線滿洲國國境線。儼然確保。該方面歷史的有意義事業。竟于我陸軍記念日完成。

十一日臨時閣議
決定聯盟脫退手續
一氣擊破主力隊
我軍得意逆襲

十一日東京發電通。政府十一日正午。于院內開臨時閣議。就國際聯盟脫退所與諸般手續。正式決定後。實施內閣告示內容中。上次閣議決定事項。經御裁可後。而勅令內閣御發布手續。

十一日喜峰口電。十日午後十時。受敵有組部隊之猛烈逆襲。我軍得意逆襲。潛敵砲兵。于該陣地山岳地帶。冒險的進出。十一日未明。一氣擊破敵主力部隊。又我突擊。華軍驚愕。不知所措。乘夜遁走。我軍將喜峰口關門。完全確保。

故山下伍長
勳章傳達
在市役所舉式

上海戰勇士故山下伍長。御下賜勳章傳達式。去十一日午前九時半。在臺北市役所舉行。故伍長之父山下作兵衛氏。偕其長男出迎。由親戚菅和。鈴木重雄兩氏立會。由川添助役。授與功七級金鵄勳章及勳七等青色桐葉章云。

臺北州農會
農事講習

為州下篤農家。設米作改良向上。召集向來所養成篇農家。及青年篤農家候補者。假臺北州農業傳習所。

故奧田曹長遺骸
十一朝附諸茶毘
令弟奧田茂氏抵北

既報屏東飛行聯隊。上條中佐。故奧田曹長令弟一等航空兵。奧田茂氏。去十日晚上北。十一日朝。將其元奧田曹長。附諸茶毘。是日正午。上條中佐訪臺北市役所。而川添助役。經過概要。所聞始詳。

上條中佐
訪市述謝

前記不時墜落。慘死之奧田曹長遺骸。由該隊長值。十一日午前八時。在廳承王府。引繼終了。十一日抵北。受領骨骸。

學良早籌遁逃
何應欽等頗喫驚

十日北平電。張學良早知有今日。將順承王府內重要書類全部。移送于天津。而妾宅所有貴重品。亦于十日午後八時發列車。送往天津。蓋知不再踏入北平之地。如此早變一切。何應欽等中央派。頗驚其敏速。

蔣介石繼續抗日
北平設大野戰病院

十一日北平至急報。蔣介石抗日戰。決宏謀因繼續。于北平建造大野戰病院。任命院長以下職員。技術手其他各種醫官。

被勸告辭職
學良述懷

十日北平電。意外。受蔣介石推薦辭職之張學良。悄然歸平頤左。余建言熱河守衛問策。而蔣介石勸告辭職。又學良于十一日。將一切引繼于何應欽。發十二日赴上海。

北平軍委
十一日閉鎖

十一日北平電。張學良為

張學良下野外遊
經保定會議決定
蔣介石宣言學良悄然

十日北平電。張學良下野外遊。經九日保定會議決定。會議參加者蔣介石。張學良。朱子文。何應欽四名。蔣介石。對學良宣言國民政府。決定受理貴下辭表。次為良下所率北平十六個軍。全部引禮。蔣介石僅以五分間退席。張學良顏色蒼白。宋子文代對學良。一致所有攻擊軍權。一切引繼。向學良提明具內事項。並慫慂悄氣學良。會議十分間終了。會議場由蔣介石之手護重警戒。學良于衆統隊堵列中。轎特別列車。於北平。

茂木部隊
八日損害

十一日錦州電。軍司令部發表。茂木部隊。于八日戰死傷者數。昨十日調查訂正。左數如左。

戰死 將士官一兵九
戰傷 將士官一下士官五兵二一〇

臺北二中
舉卒業式
畢業七十三名

臺北二中卒業式。去十一日午前九時舉式。有中澍主席之軍事委員會北平分會。決至十一日夜閉會。已將停發表。

學良應欽
引繼終了

十一日北平至急報。張學良何應欽。十一日午前八時。在順承王府。引繼終了。學良退出王府。

臺北州農會
農事講習

為州下篤農家。設米作改良向上。召集向來所養成篇農家。及青年篤農家候補者。假臺北州農業傳習所。

一、就水稻品種
一、就水稻品種
一、就農會施設事業
犬飼技師
一、農事改良談話會。
是夜七時至九時。映照農業關係活寫。又第二日行事。午前六時。參觀農業傳習生國民體操。同八時起。開始講習。

一、就養豚飼料
一、就養豚飼料
一、農業傳習所生感想發表
一、農業教育實施談
謝技手

臺灣產業組合
施行規則改正
十一日府令公布

內地之產業組合。昨年以法律第三十號。為更生農山村之結合之信用。並業建。使其機能十分發揮之趣旨之下。將產業組合法。改正施行。以是。在本島。向來內地產業組合法內。唯除外關於聯合會。及中央會。照是適用關係上。右內地產業組合法。改正內容。照律令（臺灣產業組合規則）內容。自然自昨年十月一日施行於本島。然臺灣產業組合施行規則。別以府令制定。是故隨右法律之改正。此亦自要改正。殖產局商工課。乃考究改正案經總督之決裁。以去三月十一日附府令。改正臺灣產業組合施行規則云。

臺南警察官
武道大會

臺南州下警察官對抗武道比賽大會。定來十三四兩日。開於武德合臺南支部演武場。本屆大會參與比賽者。有州等。務部及二署十部警官。計十三團。各選精於斯道之有段格者。柔道。劍術各組七名。擇其技力伯仲。勁同段級者配對比賽。而團體決勝役優於團員。再行個人比賽初日為二次戰。二日為二次戰至決勝云。

南洋方面
漁況報告
試驗船調查

臺南州水產試驗船照南丸。去七日午前六時。於梧棲港外。為試驗漁業狀況。及調查南洋漁場。向出發。

陸軍記念日
羅東行事
空前熱烈

羅東街為祝第二十八回陸軍紀念日。去十日。同街內各戶。有揭揚國旗。又午前六時。放煙火數發為號。有梅谷部隊。陳街長在鄉本人會員等。凡二百五十餘名。參拜羅東神社。往日調查南洋漁業。去七

蔡受二氏對昭和家畜
請求提供株及給料
去十日召問兩證人

臺北市代行會社之昭和家畜會社。自設立以來。頻見紛擾。此回更有元重役蔡受二氏。對同會社。請求元為重役時提供株五十株退還。及三個月間未請之給料支給。事在臺北地方法院。取調中。去十日更召喚原告。所申請之市中村勤業課長。及當時居間幹旋山林繩組氏一派株式實收之郭姓俊兩氏實問。兩氏據實證言。右據會社一派之當局者談云。當蔡氏時起。更開於金瓜石鑛山供樂金五百圓外。算和損害賠償。會社支出部。是日基隆要塞司令部。阿部部守。對左記成信良

南洋漁業
試驗船調查

臺南州水產試驗船照南丸。及第二照南丸。去七日午前六時。於梧棲港外。為試驗漁業狀況。及調查南洋漁場。向出發。

時評

○
帝國以熱河既平。再無興師華北之意。且欲助蔣介石君安定。國府與奧協解東洋平和克復可望矣。

○
蔣君方調兵北上。自行指揮。又起用親日家前外長黃郛君。以長北京市。示敵對抵抗之態乎。○以為真接交涉之地乎。

○
英美兩國。對聯盟。對中國。似力支持。然乘機宣武器者兩國。取路標者亦兩國。貸巨款者亦兩國。此伍朋輩君福澤諭吉翁所謂自顧私利者。中國人可以悟之。

○
美國油田。震災火災。復舊工事。大抵如斯。可勝咎哉。

○
英國總選舉。保守黨大勝。勞黨大敗。保守黨得政權。

○
張學良君。下野外遊。國府批准。悄然請人曰。余將于。反勤靜職。懇懇之意焉。

○
共與谷屋之重警。早已存

第二教書提出議會
財政上節約五億弗

十日臨時府至急電。羅斯福美大統領。于議會提出第二教書。對財政的。更要求廣範權限。擬出是類行節約九億弗。

法藏寺春祭

七星郡新北投式藏寺。前拈開祭典。來十二日。舉行祭季祭典大會。當指趣新藝健康。並超渡諸先靈。

大正幼稚園
第六回修了式

大正幼稚園。十一日午前九時半。在同園講堂。舉第六回修了式。來賓有千葉教育課長其他多數父兄出席。首由柏熊園長。述開會辭。次合唱君代歌。授與保育修了證書。然後有園長訓話。千葉教育課長親臨。終終了歌。遊戲記念品授與等。至同十一時。閉會。

竹州方委
可決諸案

新竹州下。方面委員臨時會。去九日上午九時。山瀨戶社會主事。併方面委員二十名列席。開於州會振興計畫。當日可決。議案列左。

一、促進土地救護法實施之件。（新竹市提出）二、方面委員所辦救護者之支出事金。要促進實施減折之件。（新竹市提出）三、要出臺灣戶口規則。勿認為妥。所聞案程。當向當局諮願之件。（新竹市提出）四、對日月潭工事。關係之失業者。要講究善後策之件。（苗栗街提出）五、由各州所辦之各處罪犯者。其狀況要查之件。提案事項。甲、州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）乙、對失職者之取扱狀況。併施救濟善後策如何。協議事項。甲、提出於全島社會事業大會。並全島方委大會。所聞議題之件。一、促進土地救護法實施之件。（新竹市提出）二、方面委員所辦救護者之支出事金。要促進實施減折之件。（新竹市提出）三、要出臺灣戶口規則。勿認為妥。所聞案程。當向當局諮願之件。（新竹市提出）四、對日月潭工事。關係之失業者。要講究善後策之件。（苗栗街提出）五、由各州所辦之各處罪犯者。其狀況要查之件。（苗栗街提出）六、關于州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）七、關于州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）八、關于州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）

滿洲謝總長二千圓
寄附愛愛寮作基金
且致書感謝激勵

滿洲國謝外交總長。本月一無名之人。經營愛寮事。蒙獲多大基金。不勝感激云々。

嘉郡煙草競作
褒賞授與
及定期總會

嘉義郡煙草。耕作組合。主催褒慰煙草。耕作競技終了。成績云。

入賞者

一等元長庄林資生
二等元長庄李清花 四湖庄林矮
三等元長庄李樹 李長四

斗六
競作表賞

當郡之煙草本圃競作會。設於去九日午前十時。開於郡役所會議室。由伊藤文協長。授與表賞。次合唱君代歌。授與保育修了證書。然後有園長訓話。千葉教育課長親臨。終終了歌。遊戲記念品授與等。至同十一時。閉會。

地方試作

新店庄大坪。字七張。蔗北州地方試作田。決定第十四回。開始新植苗試植。蔗北州農事試驗拔手。欲臨地指導云。

肥舍視察

文山郡新店。深坑。南庄兩合肥舍品評會。現場褒賞。賜一等賞。終。授與式。本年度總會。賜一等賞。實地視察。

地方試作

新店庄大坪。字七張。蔗北州地方試作田。決定第十四回。開始新植苗試植。蔗北州農事試驗拔手。欲臨地指導云。

北港
商組總會

北港區北港街及元長庄兩信用組合。去九日午前九時起。於該會役場。開總會。由監督宜蘭庄之下。開昭和八年度歲入歲出預算及事業計畫所聞案。各議案均照原案可決。

蔡氏美舉

蔡前州北港信組專務理事蔡川氏。去三日四本部所組三組場方面災及窮困要需品等。九日以金五十圓。託北港信徒代為之轉送。美舉也。

南洋漁業
漁況報告

臺南州下警察官對抗武道比賽大會。定來十三四兩日。開於武德合臺南支部演武場。本屆大會參與比賽者。有州等。務部及二署十部警官。計十三團。各選精於斯道之有段格者。柔道。劍術各組七名。擇其技力伯仲。勁同段級者配對比賽。而團體決勝役優於團員。再行個人比賽初日為二次戰。二日為二次戰至決勝云。

臺北二中
畢業七十三名

臺北二中卒業式。去十一日午前九時舉式。有中澍主席之軍事委員會北平分會。決至十一日夜閉會。已將停發表。

學良應欽
引繼終了

十一日北平至急報。張學良何應欽。十一日午前八時。在順承王府。引繼終了。學良退出王府。

蔣介石繼續抗日
北平設大野戰病院

十一日北平至急報。蔣介石抗日戰。決宏謀因繼續。于北平建造大野戰病院。任命院長以下職員。技術手其他各種醫官。

學良早籌遁逃
何應欽等頗喫驚

十日北平電。張學良早知有今日。將順承王府內重要書類全部。移送于天津。而妾宅所有貴重品。亦于十日午後八時發列車。送往天津。蓋知不再踏入北平之地。如此早變一切。何應欽等中央派。頗驚其敏速。

蔣介石繼續抗日
北平設大野戰病院

十一日北平至急報。蔣介石抗日戰。決宏謀因繼續。于北平建造大野戰病院。任命院長以下職員。技術手其他各種醫官。

被勸告辭職
學良述懷

十日北平電。意外。受蔣介石推薦辭職之張學良。悄然歸平頤左。余建言熱河守衛問策。而蔣介石勸告辭職。又學良于十一日。將一切引繼于何應欽。發十二日赴上海。

北平軍委
十一日閉鎖

十一日北平電。張學良為

張學良下野外遊
經保定會議決定
蔣介石宣言學良悄然

十日北平電。張學良下野外遊。經九日保定會議決定。會議參加者蔣介石。張學良。朱子文。何應欽四名。蔣介石。對學良宣言國民政府。決定受理貴下辭表。次為良下所率北平十六個軍。全部引禮。蔣介石僅以五分間退席。張學良顏色蒼白。宋子文代對學良。一致所有攻擊軍權。一切引繼。向學良提明具內事項。並慫慂悄氣學良。會議十分間終了。會議場由蔣介石之手護重警戒。學良于衆統隊堵列中。轎特別列車。於北平。

茂木部隊
八日損害

十一日錦州電。軍司令部發表。茂木部隊。于八日戰死傷者數。昨十日調查訂正。左數如左。

戰死 將士官一兵九
戰傷 將士官一下士官五兵二一〇

臺北二中
舉卒業式
畢業七十三名

臺北二中卒業式。去十一日午前九時舉式。有中澍主席之軍事委員會北平分會。決至十一日夜閉會。已將停發表。

學良應欽
引繼終了

十一日北平至急報。張學良何應欽。十一日午前八時。在順承王府。引繼終了。學良退出王府。

臺北州農會
農事講習

為州下篤農家。設米作改良向上。召集向來所養成篇農家。及青年篤農家候補者。假臺北州農業傳習所。

一、就水稻品種
一、就水稻品種
一、就農會施設事業
犬飼技師
一、農事改良談話會。
是夜七時至九時。映照農業關係活寫。又第二日行事。午前六時。參觀農業傳習生國民體操。同八時起。開始講習。

一、就養豚飼料
一、就養豚飼料
一、農業傳習所生感想發表
一、農業教育實施談
謝技手

臺灣產業組合
施行規則改正
十一日府令公布

內地之產業組合。昨年以法律第三十號。為更生農山村之結合之信用。並業建。使其機能十分發揮之趣旨之下。將產業組合法。改正施行。以是。在本島。向來內地產業組合法內。唯除外關於聯合會。及中央會。照是適用關係上。右內地產業組合法。改正內容。照律令（臺灣產業組合規則）內容。自然自昨年十月一日施行於本島。然臺灣產業組合施行規則。別以府令制定。是故隨右法律之改正。此亦自要改正。殖產局商工課。乃考究改正案經總督之決裁。以去三月十一日附府令。改正臺灣產業組合施行規則云。

臺南警察官
武道大會

臺南州下警察官對抗武道比賽大會。定來十三四兩日。開於武德合臺南支部演武場。本屆大會參與比賽者。有州等。務部及二署十部警官。計十三團。各選精於斯道之有段格者。柔道。劍術各組七名。擇其技力伯仲。勁同段級者配對比賽。而團體決勝役優於團員。再行個人比賽初日為二次戰。二日為二次戰至決勝云。

南洋方面
漁況報告
試驗船調查

臺南州水產試驗船照南丸。及第二照南丸。去七日午前六時。於梧棲港外。為試驗漁業狀況。及調查南洋漁場。向出發。

蔡受二氏對昭和家畜
請求提供株及給料
去十日召問兩證人

臺北市代行會社之昭和家畜會社。自設立以來。頻見紛擾。此回更有元重役蔡受二氏。對同會社。請求元為重役時提供株五十株退還。及三個月間未請之給料支給。事在臺北地方法院。取調中。去十日更召喚原告。所申請之市中村勤業課長。及當時居間幹旋山林繩組氏一派株式實收之郭姓俊兩氏實問。兩氏據實證言。右據會社一派之當局者談云。當蔡氏時起。更開於金瓜石鑛山供樂金五百圓外。算和損害賠償。會社支出部。是日基隆要塞司令部。阿部部守。對左記成信良

南洋漁業
試驗船調查

臺南州水產試驗船照南丸。及第二照南丸。去七日午前六時。於梧棲港外。為試驗漁業狀況。及調查南洋漁場。向出發。

時評

○
帝國以熱河既平。再無興師華北之意。且欲助蔣介石君安定。國府與奧協解東洋平和克復可望矣。

○
蔣君方調兵北上。自行指揮。又起用親日家前外長黃郛君。以長北京市。示敵對抵抗之態乎。○以為真接交涉之地乎。

○
英美兩國。對聯盟。對中國。似力支持。然乘機宣武器者兩國。取路標者亦兩國。貸巨款者亦兩國。此伍朋輩君福澤諭吉翁所謂自顧私利者。中國人可以悟之。

○
美國油田。震災火災。復舊工事。大抵如斯。可勝咎哉。

○
張學良君。下野外遊。國府批准。悄然請人曰。余將于。反勤靜職。懇懇之意焉。

○
共與谷屋之重警。早已存

第二教書提出議會
財政上節約五億弗

十日臨時府至急電。羅斯福美大統領。于議會提出第二教書。對財政的。更要求廣範權限。擬出是類行節約九億弗。

法藏寺春祭

七星郡新北投式藏寺。前拈開祭典。來十二日。舉行祭季祭典大會。當指趣新藝健康。並超渡諸先靈。

大正幼稚園
第六回修了式

大正幼稚園。十一日午前九時半。在同園講堂。舉第六回修了式。來賓有千葉教育課長其他多數父兄出席。首由柏熊園長。述開會辭。次合唱君代歌。授與保育修了證書。然後有園長訓話。千葉教育課長親臨。終終了歌。遊戲記念品授與等。至同十一時。閉會。

竹州方委
可決諸案

新竹州下。方面委員臨時會。去九日上午九時。山瀨戶社會主事。併方面委員二十名列席。開於州會振興計畫。當日可決。議案列左。

一、促進土地救護法實施之件。（新竹市提出）二、方面委員所辦救護者之支出事金。要促進實施減折之件。（新竹市提出）三、要出臺灣戶口規則。勿認為妥。所聞案程。當向當局諮願之件。（新竹市提出）四、對日月潭工事。關係之失業者。要講究善後策之件。（苗栗街提出）五、由各州所辦之各處罪犯者。其狀況要查之件。（苗栗街提出）六、關于州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）七、關于州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）八、關于州費並窮民救助費所聞月額決定。乘增加之件。（新竹市提出）

滿洲謝總長二千圓
寄附愛愛寮作基金
且致書感謝激勵

滿洲國謝外交總長。本月一無名之人。經營愛寮事。蒙獲多大基金。不勝感激云々。

嘉郡煙草競作
褒賞授與
及定期總會

嘉義郡煙草。耕作組合。主催褒慰煙草。耕作競技終了。成績云。

入賞者

一等元長庄林資生
二等元長庄李清花 四湖庄林矮
三等元長庄李樹 李長四

斗六
競作表賞

當郡之煙草本圃競作會。設於去九日午前十時。開於郡役所會議室。由伊藤文協長。授與表賞。次合唱君代歌。授與保育修了證書。然後有園長訓話。千葉教育課長親臨。終終了歌。遊戲記念品授與等。至同十一時。閉會。

地方試作

新店庄大坪。字七張。蔗北州地方試作田。決定第十四回。開始新植苗試植。蔗北州農事試驗拔手。欲臨地指導云。

肥舍視察

文山郡新店。深坑。南庄兩合肥舍品評會。現場褒賞。賜一等賞。終。授與式。本年度總會。賜一等賞。實地視察。

北港
商組總會

北港區北港街及元長庄兩信用組合。去九日午前九時起。於該會役場。開總會。由監督宜蘭庄之下。開昭和八年度歲入歲出預算及事業計畫所聞案。各議案均照原案可決。

蔡氏美舉

蔡前州北港信組專務理事蔡川氏。去三日四本部所組三組場方面災及窮困要需品等。九日以金五十圓。託北港信徒代為之轉送。美舉也。

訃報

故陸軍步兵少佐從六位勳六等功五級 朴子 剖屍驗傷

○
二番地舊開興。年五十五。去二月五日。在臺南醫院。因病逝。定來十八日午後二時。於八日午後二時。在臺南醫院。舉行第一回修了證書授與式。同時授與。修了生紀代表。同窓會總會。及支決算報告。並昭和七年度之事業。及八年度豫算案等。議五十二時閉會。

訃報

故陸軍步兵少佐從六位勳六等功五級 朴子 剖屍驗傷

○
二番地舊開興。年五十五。去二月五日。在臺南醫院。因病逝。定來十八日午後二時。於八日午後二時。在臺南醫院。舉行第一回修了證書授與式。同時授與。修了生紀代表。同窓會總會。及支決算報告。並昭和七年度之事業。及八年度豫算案等。議五十二時閉會。

文山
陸軍紀念

三月十日。陸軍紀念日。文山郡下庄民各戶。掲國旗。各小公學校學生徒。同。舉日休業。前新店庄所主催之祝念式。午前十時。開於新店公學校。參拜。郡庄及諸官衙會員。職員。庄民職員。代用教員。壯丁團員。男女青年團員。婦人會員。赤十字社員。小公學校生徒等。定刻參集。首先捐拔國旗。會唱國歌。通拜宮城。次村田庄長式辭。二唱帝國萬歲。午前十一時半。閉會。當日午後一時。庄役場。有招魂祭。午後一時半。開會。當日參會者。團體百名。個人有志五十八名。假新店公會堂。舉行祝賀會。午後六時。閉會。

文山
陸軍紀念

三月十日。陸軍紀念日。文山郡下庄民各戶。掲國旗。各小公學校學生徒。同。舉日休業。前新店庄所主催之祝念式。午前十時。開於新店公學校。參拜。郡庄及諸官衙會員。職員。庄民職員。代用教員。壯丁團員。男女青年團員。婦人會員。赤十字社員。小公學校生徒等。定刻參集。首先捐拔國旗。會唱國歌。通拜宮城。次村田庄長式辭。二唱帝國萬歲。午前十一時半。閉會。當日午後一時。庄役場。有招魂祭。午後一時半。開會。當日參會者。團體百名。個人有志五十八名。假新店公會堂。舉行祝賀會。午後六時。閉會。

訃報

故陸軍步兵少佐從六位勳六等功五級 朴子 剖屍驗傷

○
二番地舊開興。年五十五。去二月五日。在臺南醫院。因病逝。定來十八日午後二時。於八日午後二時。在臺南醫院。舉行第一回修了證書授與式。同時授與。修了生紀代表。同窓會總會。及支決算報告。並昭和七年度之事業。及八年度豫算案等。議五十二時